

健康づくり推進協議会 委員所属団体と連携した取組(周知・啓発) まとめ

委員氏名	所 属(役 職)	令和7年7月協議会でのご提案	令和7年度の取組
基 香織	山口市PTA連合会 (理事)	学期ごとの定例委員会にて、市内各小中学校のPTA(会長及び執行部)向けの会があり、数分程度のPRとチラシ配布は可。	令和7年10月4日(土) 第二学期定例委員会に出向き、市の事業を周知した。
眞城 信	山口市保育協会 (副会長)	チラシ設置	令和7年10月 委員の所属される園に市の事業チラシを設置していただいた。
山崎 智仁	山口県立大学 社会福祉学部 (講師)	「県民つながるフェスタ2025」にて、研究室と一般社団法人で開発した軽運動ゲームを公開し、学生と一緒に市民の方々に体験してもらおう予定。そこで紙媒体を配布できる。	令和7年10月25日(土)～26日(日) 社会福祉学部の出展ブースで市の事業チラシを配布していただいた。
兼安 真弓	山口県立大学 看護栄養学部 (講師)	20歳前後の学生を対象に健康づくりの普及啓発の機会があるとよい。昼休みの食堂は約300人の利用あり。短時間ではあるが、昼休みの時間を活用することも可能。1年生を対象に朝ごはんナビを紹介している。	令和8年1月22日(木) 山口県立大学と連携し、学生を対象に栄養・食生活に関する啓発やアンケート調査を行った。
岡本 鉄平	公募委員	県大の交流スペースを活用し、学生と健康に関する話ができるとうい。レノファ山口FCと協力して、大人の運動会・体カテストを開催。	
春永 亜由美	山口商工会議所	地域振興等事業名目で複数のイベントを実施。12月にクリスマスの商店街を楽しんでもらうイベントを企画。昨年度は体験型イベントの気が高かった。スタンプラリーを実施することで、意図的にすべてのブースを体験してもらおう仕掛けた。来場者は1万5千人、9割が小学生、大人は30～50歳代が中心。	令和8年2月8日(日) 商店街で開催された「チョコレートフェア」の休憩スペースにチラシ(別添)を設置していただき、運動推進に関する啓発を行った。